

いしおかの魅力創造事業（いしおかオリジナルスイーツの創造）

自治体情報

茨城県石岡市

人口 / 79,167人

標準財政規模 / 18,407百万円

担当課 市長室 地域ブランド推進室

電話番号 代表 0299-23-1111

実施主体 石岡市

関連ホームページ <http://www.city.ishioka.lg.jp/index.php?oid=8445&dtype=1000&pid=126>

事業期間 平成24年度から

関係施策分類 ④

予算関連データ

総事業費：11,316千円

名称	所管	金額(千円)
一般財源	-	11,316

施策のポイント

良質で多品目の農産物が収穫できるという市の特徴と、市内に菓子店が多く出店しているという現状を結びつけオリジナルスイーツブランド「いしおかサンド」という統一コンセプトで旬の素材の魅力をアピールした。また、世界的パティシエの辻口博啓氏にスーパーサポーターとして事業全体への支援をいただいた。

施策の概要

1. 取組に至る背景・目的

当市の、バラエティ豊かで良質な農産物等の食材を使い、その良さを最大限活かして、石岡オリジナルのスイーツを創作・製造・販売することにより、放射能汚染問題による風評被害等に見舞われている農産物等のイメージアップを図るとともに、スイーツをキーワードとした取り組みによる地域の活性化を目指す。

また、この取組を契機として「地域ブランド」の発信による石岡市自体の魅力アップ・イメージアップを目指す。

2. 取組の具体的内容

(1) オリジナルスイーツ「いしおかサンド」の創作

「市産品を使っている」「サンドしている」「各店のオリジナリティが加わっている」の3つを「いしおかサンド」というブランドの条件として、市内菓子店がオリジナルの「いしおかサンド」を創作した。

創作に当たっては、まず基本となる生地やフィリングについてスーパーサポーターの辻口氏より講習を受け、さらに各店が試作したものについて試食会を開催、辻口氏から感想やアドバイスを得てスイーツとしての完成度を高めていった。

3. 施策の開始前に想定した効果、数値目標など

新たなオリジナルブランドスイーツによる当市の魅力発信はもとより、素材として使用される良質な農産物等の魅力などが、市内外問わず広く認知されることによりもたらされる地域活性化及び当市自体のイメージアップ効果。

4. 現在までの実績・成果

前期の取り組みとしては、春の農産物等を使った「いしおかサンド」（参加店舗数 11店舗、使用した市産品 14種類）の販売を7月に行い、順調な販売実績をあげている。

5. 導入・実施にあたり工夫した点や苦勞した点とその対処法・解決策など

事業を進めるにあたっての市内菓子店と辻口氏との距離感について、あくまでも主役は“市内菓子職人”であり、辻口氏は応援者という立場で地元の主体性を第一に考えている。

6. 今後の課題と展開

今後、「いしおかサンド」を当市のブランドとしてアピールし、認知度を高めていくための効果的な広報・PR戦略が必要となる。